

平成30年度の活動予定

②新たな取り組み

新潟県部会	P 1～P11
富山県部会	P12～P18
石川県部会	P19～P26

平成30年 2月 1日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

平成30年度の活動予定

②新たな取り組み

【新潟県部会】

平成30年 2月 1日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会
(新潟県部会)

平成30年度の活動予定（※自由様式）

団体名：一般社団法人 新潟県建設業協会

平成30年度も平成29年度と同様の下記活動を実施する予定

- ・小学生の現場見学会
- ・中学生等の「出前講座」
- ・高等学校の現場見学会
- ・インターンシップ及びデュアルシステム
- ・建設業就職合同説明会
- ・建設写真コンテスト等

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部

- ・今年度の活動を継続していく予定です。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）日本道路建設業協会北陸支部

小学生を対象とした「現場見学会」を実施

小学生の皆様に道路のことを知ってもらうため。道路の大切な働き、道路はどんなふうに行っているのか、どうやってつくるのかを実際の工事現場を見学してもらい、道路への親しみや興味を持ってもらうため、実施する予定。平成２９年度は残念ながら実施できなかった。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：新潟県

○入職者の離職防止のための取組

・建設産業マンパワーアップ総合支援事業による支援

離職防止メニュー（技術・技能資格取得促進、現場見学・技術力向上研修、フォローアップ研修）による、関係団体の支援。

・経営者の意識改革に向けた取組

「人を育てる」という経営者の意識改革に向けた啓発のためのセミナーの開催。

○建設界の理解促進のための取組

・出前講座や現場見学会の開催

建設界が将来の就職先の選択肢の１つとなるよう、関係団体と連携した小・中・高校への出前講座や現場見学会等により、建設界のＰＲを推進。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：高田河川国道事務所

平成30年度活動計画（案）

1. 新潟県建設業協会、新潟県（上越及び糸魚川地域振興局）と連携して、上越地域の土木系高校を対象に仕事講座及び現場見学会を行う。（実施時期は未定）
 - ・上越総合技術高等学校 環境土木科 2年生
 - ・高田農業高等学校 農業土木科 2年生
 - ・海洋高等学校 水産科 1年生
2. 中学校に対する仕事講座については、新潟県建設業協会、新潟県及び関係機関と協議中。

平成 30 年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：長岡国道事務所

概ね平成 29 年度と同様の内容で活動予定

【長岡工業高等専門学校】

◎現場見学会

- ・対象：環境都市工学科 3 年生（42 名）
- ・実施時期：未定（平成 29 年度は、9 月 27 日）
- ・見学場所：未定（平成 29 年度は、八十里越 5 号橋梁と大河津分水路）

◎連続講座

- ・対象：環境都市工学科 3 年生（42 名）
- ・実施時期：前期（平成 29 年度は、5～6 月（6 回））
- ・実施内容：未定（平成 29 年度は、「①河川の管理」、「②社会資本整備」、「③道路の歴史と役割」、「④-1 道路について、④-2 長岡高専入学から現在に至るまで」、「⑤-1 土砂災害と砂防事業について、⑤-2 国土交通省に入省してからのお仕事」、「⑥道路構造物老朽化対策」）

【塩沢商工高等学校】

◎現場見学会

- ・対象：機械システム科 1 年生（2 クラス・74 名）
- ・実施時期：未定（平成 29 年度は、7 月 11、12 日）
- ・見学場所：未定（平成 29 年度は、八十里越 2 号橋梁）

◎橋梁点検実習

- ・対象：機械システム科のうち土木系科目を履修する 3 年生（2 クラス・11 名）
- ・実施時期：未定（平成 29 年度は、9 月 21 日）
- ・実施内容：未定（平成 29 年度は、橋梁点検現場実習（事前学習⇒点検現場実習⇒実習のまとめ、整理））

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：新潟国道事務所

１．担い手確保・育成について、新潟国道事務所から提供できるコンテンツ等の事前周知を図る。

- ・新潟国道事務所ホームページ内「総合学習」のコンテンツをリニューアル予定
- ・総合学習用テキストの新規作成を検討
- ・現場見学会において、見学内容等のメニュー作りを行う
- ・その上で、カリキュラムの内容、条件などを明示する
- ・

２．工事の受注業者が独自で実施している担い手の取り組みがあるが、事務所として講師派遣等の支援が出来るよう環境を整える。

- ・受注業者と出張所、事務所（担い手担当）との連携の確立。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：北陸技術事務所

ほくぎひろば（水質体験学習）

小中学校から依頼があった場合に、身近な水を簡単な水質試験により比較・体験してもらうことで水環境改善への関心を醸成する。

ほくぎひろば（交通バリアフリー体験学習）

「交通バリアフリー体験ひろば」において、車いす体験、視覚障害者体験、高齢者体験の3つの体験をとおして、バリアのある暮らしの大変さとバリアの無いまちづくりの大切さを学んでもらう。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：（一社）新潟県地質調査業協会

平成３０年度においても当協会は各委員会事業として、担い手確保・育成のために次の事業を実施する。

１ 広報委員会

- ア 塩沢商工地質調査実習授業（土木系科目履修の３年生を対象に実施する。）
- イ 小学生高学年（５～６年生）対象に、液状化実験を組み入れた出前授業。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

事務所名：信濃川下流河川事務所

・水難事故防止の体験学習 ← 継続

川に親しんでもらうとともに、防災に関する知識を持ってもらう。

併せて、Eボート乗船体験をしてもらう。（水生生物調査と合同で開催予定）

・施設見学 ← 継続

関屋分水路や河川管理施設等の役割や効果などを説明し、施設の役割や防災に関する知識を持ってもらう。

・NST川まつりでのパネル展示 ← 継続

一般の方々にも治水事業や防災について理解を深めてもらえるよう、展示のみでなく事務所担当者などからわかりやすい説明を行う。

・信濃川治水歴史めぐり ← 継続

参加者数はバス定員の関係で40名と少ないが約10倍の応募があり関心の高さがうかがえるため、引き続き新潟開港150周年記念事業実行委員会と連携し、信濃川の河口に位置する新潟港についてもコンテンツに加え広く一般市民に宣伝をしていく。

・小学生向けの出前講座・総合学習 ← 継続

川の学習とともに、防災に関する知識を持ってもらう。

相手方の要望に添う内容に配慮して実施する。

・工事現場見学会 ← 継続

受注者と合同で開催するなど計画的に実施する。

建設業をより身近に感じてもらえるよう、建設業界に働く各校OB等との意見交換や、ICT建設機械の操作、測量等の工事体験型を計画する。

・小学生の水生生物調査 ← 継続

・夏期実習生の受け入れ ← 継続

平成30年度の活動予定

②新たな取り組み

【富山県部会】

平成30年 2月 1日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会
(富山県部会)

平成30年度 建設系学生・生徒への取り組み 講座開設等における役割分担(案)

◆大学カリキュラムの連続講座の開設

H29.12 時点

機関	学年	回数	カリキュラム	H30予定	(参考)H29実績		(参考)H28実績	
富山県立大学	前期 (1年生)	1回目	地域の物語	富山河国 or 立山砂防 or 利賀ダム工事	富山河国(総論)	6月30日	立山砂防(総論)	6月24日
		2回目	個別事業現場		利賀ダム工事(現場)	7月7日	立山砂防(砂防)	7月5日
		3回目	個別事業現場		-	-	利賀ダム工事	7月30日
	前期 (2・4年生)	1回目	地域の物語	伏木富山港湾	伏木富山港湾(総論)	7月14日	-	-
		2回目	個別事業現場		伏木富山港湾(現場)	7月21日		

H30年度の開催時期・実施内容は学校側と今後調整

富山大学	H30年度以降、調整
------	------------

◆建設系高校における講座の開設等

機関	学年	回数	カリキュラム	H30予定	(参考)H29実績		(参考)H28実績	
富山工業	3年生	1学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	-	-	建設業協会 (富山県)	7月12日
	1～3年生	夏期	現場見学 (SABO体験学校)	立山砂防	立山砂防	8月1日～3日	立山砂防	8月2～4日
	1年生	2学期	現場見学 (埋立浚渫協会共催)	伏木富山港湾	伏木富山	9月5日	伏木富山	9月6日
	2年生	2学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	建設業協会 (富山河国・富山県)	9月22日 11月1日	建設業協会 (富山河国・富山県)	9月23日
	2年生	2学期	講座 (インフラの歴史と役割)	伏木富山・富山河国	伏木富山・富山河国	12月15日	伏木富山・富山河国	12月9日
	1年生 +保護者	2学期	講座 (建設業の役割と魅力)	富山県・建設業協会	富山県・建設業協会	12月19日	富山県・建設業協会	12月13日
桜井高校	3年生	1学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	建設業協会 (黒部河川・富山県)	6月2日	建設業協会 (黒部河川・富山県)	6月3日
	1～3年生	夏期	現場見学 (SABO体験学校)	立山砂防	立山砂防	8月1日～3日	立山砂防	8月2～4日
	2年生	2～3学期	現場見学 (海岸工事)	黒部河川	富山河国 (道路現場)	10月5日	黒部河川	10月6日
	土木部	夏休み	現場見学 (砂防現場見学)	黒部河川	(雨天中止)	-		
	1年生	2学期	現場見学 (宇奈月ダム)	黒部河川	黒部河川	10月31日	黒部河川	10月25日
	1年生 +保護者	2学期	講座 (建設業の役割と魅力)	富山県・建設業協会	富山県・建設業協会	11月14日	富山県・建設業協会	12月19日
	2年生	3学期	講座	黒部河川	黒部河川	2月	黒部河川	2月
高岡工芸	3年生	1学期	現場見学	富山河国	富山河国	5月24日	富山河国	7月13日
	2年生	1学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	建設業協会 (富山県)	11月7日	建設業協会 (富山県)	7月15日
	2年生	2学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	建設業協会 (富山河国・富山県)	9月29日	建設業協会 (富山河国・富山県)	9月30日
	1年生 +保護者	2学期	講座 (建設業の役割と魅力)	富山県・建設業協会	富山県・建設業協会	10月27日	富山県・建設業協会	12月12日
南砺福野	1・2年生	1学期	現場見学	利賀ダム工事	利賀ダム工事	7月13日	利賀ダム工事	7月12日
	2・3年生	1学期	現場見学	富山河国	富山河国	6月12日		
	1・3年生	2学期	現場見学 (建設業協会主催)	建設業協会(行政連携)	建設業協会 (富山河国・富山県)	10月19日	建設業協会 (富山河国・富山県)	10月18日
	1年生 +保護者	2学期	講座 (建設業の役割と魅力)	富山県・建設業協会	富山県・建設業協会	10月24日	富山県・建設業協会	10月1日

H30年度の開催時期・実施内容は代表事務所と学校側で今後調整

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：黒部河川事務所

1. 桜井高校において平成29年度に実施した活動を平成30年度も継続実施する。
なお、29年度は、桜井高校土木部（部活動）での取り組みとして夏休みに砂防現場（トロッコ乗車）の見学を予定していたが、出水により夏休み期間の実施が出来なかった。砂防現場は天候等の影響が大きいですが、引き続き予定したい。
2. 29年度の見学現場について、学校側との調整により、海岸工事の現場見学を道路工事（富山河国）の現場見学に変更した。次年度以降も、意向を確認しながら計画したい。
3. 上記活動に際し、引き続き、建設業協会入善支部において共催の立場で協力をお願いする。
4. 実施にあたっては、学校側の意向も確認しながら希望する現場で対応する等、より充実した内容で取り組むようにしたい。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：利賀ダム工事事務所

○親子見学会の対象拡大（利賀地区→砺波土木センター管内）

H29年度は当事務所職員と利賀村建設業界の親子による見学会を実施し、評判も良かったため対象を利賀地区から砺波土木センター管内まで広げていく。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・（一社）富山県建設業協会

○平成30年度の活動予定

1. 平成29年度に実施した「高校生の現場見学会」、「高校生保護者との懇談会」等の取り組みを基に継続した取り組みを予定している。また、実施に当たっては学校側や父兄などの要望を整理し、充実を図っていきたい。

※その他 別添参照

2. 県内建設企業への就職が内定した高校生を対象に小型移動式クレーンの運転や操作等の ①「就職直前技能向上研修」、新入社員の悩み不安解消のための ②「新入社員フォローアップ研修」、土木施工管理技術検定試験など「建設業資格取得支援講座」等を予定しており、今後も資格取得などによって建設業への魅力や仕事に対する理解を深め、担い手の確保育成につなげたい。



就職直前技能向上研修

社会人としてこれまでの振り返りと自己チェック良好な人間関係を築くコミュニケーションなど



新入社員フォローアップ研修

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）建設コンサルタンツ協会北陸支部

1. 継続して北陸支部管内の工学系大学等への事業説明

当支部では、平成24年度から継続して支部作成PR冊子「建設コンサルタント」を当支部管内の工学系9大学11学部へ配布し、併せて、当該学部の学生に対して説明会の開催を依頼している。

富山県内では、富山県立大学に行く予定。

また、30年度に新設される富山大学 都市デザイン学部 都市・交通デザイン学科に対して支部作成PR冊子「建設コンサルタント」を配付し、マガジンラックの新設・説明会の開催を依頼とする。

2. 継続して当支部主催の「業務・研究発表会」への聴講案内

建設コンサルタンツ協会北陸支部が主催し、関係行政機関から後援を頂き、平成30年度は8月8日に富山で開催する予定。

今年も大学生2名からの「学生講演」を予定していることから、前述の富山県立大学・富山大学を含め北陸支部管内の10大学へ開催の案内及び聴講の案内を行う予定。

3. 今年度新規として開催した富山県内2大学への建設コンサルタント紹介

- ・富山県立大学：ダヴィンチ祭への出展
- ・富山大学：都市デザイン学部への協賛等

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：富山県地質調査業協会

担い手確保の観点から、来年度も引き続き下記の取り組みを進めていきたい。

- 1 当協会が主催する国内の防災事業の現地調査において、会員技術者と一緒に富山県立大学学生の参加を考えている。
学生から、その成果を技術講演会での発表をお願いしていきます。
- 2 子供防災教室（立山カルデラ砂防勉強会）を開催し、子供たちにカルデラ内の防災事業の砂防を勉強し、常願寺川の自然や砂防・治水などについて学び、防災の大切さを関する教育の向上も目的としています。来年度は富山市内の小学校6年生を対象に考えています。
また、子供たちの勉強の成果の発表を予定しています。
来年度で6回の開催となります。

この小学校では、双方が連携する形で、立山カルデラに案内する前に国土交通省立山砂防事務所に山砂防の防災対策の重要性の説明や砂防の模型実験を行うなどの勉強会を行っていただくようお願いしたい。

平成30年度の活動予定

②新たな取り組み

【石川県部会】

平成30年 2月 1日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会
(石川県部会)

平成３０年度の活動予定

機関名・（一社）日本建設業連合会北陸支部

- ① 「親子工事見学会」については、土木学会新潟会との共催で小学校高学年を対象にした新潟地区・長岡地区での開催を引続き予定しています。

見学場所は６月頃に選定し、開催は夏休み期間中に設定して、特に保護者の理解が深まるような企画を検討していきます。

（現時点では来年度の石川県での開催は予定しておりません。

今後、日建連北陸支部と他機関との連携を図り、小学生を対象とした親子見学会を開催できるよう、準備を進めていきたいと考えております。）

- ② 「市民現場見学会」については、担い手協議会新潟部会の計画に基づき、今年度は長岡高専の学生を対象として開催します。同様に富山、石川方面の見学会も検討していきます。

富山、石川方面の見学会の見学場所は６月頃に選定し、開催時期は対象者である大学生や高専学生の夏季休暇期間（７月～９月）に設定して、準備を進める予定です。

※日建連北陸支部として、北陸支部管内で広く活動が実施されるように、複数個所での見学会の企画・実施運営を今後も進めてまいります。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）石川県建設業協会

◎平成 29 年度の取り組み事業（現場見学会・意見交換会・インターシップ・派遣研修・ラジオ放送による P R など）を継続するとともに、以下の内容の拡充を図る。

1. 普通高校への意見交換会の拡充を図るとともに、現場見学会を通して各校の普通科高校生に建設産業の社会的役割や魅力について広く理解を求める。
2. 高校生の保護者との意見交換会の拡充を図るため、実施高校を拡大して生徒の進路決定に影響力を持つ保護者に建設業界のことを理解してもらう。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：建設コンサルタンツ協会北陸支部

1. 北陸支部管内の工学系大学等への事業説明

当支部では、平成２４年度から継続して支部作成ＰＲ冊子「建設コンサルタント」を当支部管内の工学系９大学１１学部へ配布し、併せて、当該学部の学生に対して説明会の開催を依頼している。

石川県内では、金沢大学、金沢工業大学、石川県立大学及び石川高等専門学校を対象に行う予定。

2. 当支部主催の「業務・研究発表会」への聴講案内

建設コンサルタンツ協会北陸支部が主催し、関係行政機関から後援を頂き、平成３０年度は８月８日に富山で開催する予定。（平成２８年度は金沢で開催）

今年も大学生２名からの「学生講演」を予定していることから、前述の９大学へ開催の案内及び聴講の案内を行う予定。

3. 金沢工業大学への講師派遣

実社会でエンジニアとして活躍するには確固たる目的意識を持つなど金沢工業大学の方針に基づき、「現実社会」で活躍するための心構えなどを含め、平成３０年度においても派遣する予定。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：（一社）石川県測量設計業協会

- 1、県内の小・中学校を対象に6月3日「測量の日」の関連イベントと合わせて「測量教室+体験学習」を実施する準備を進めている。

<概要>

例年 実施している「測量教室」を県内各地区の学校を対象に行うことを検討している。

小・中学生に対して、測量に興味を持ってもらうことや、測量が生活に役立っていることを知ってもらいことで、測量業に理解を深めてもらうこととしたい。

<内容>

- ① 授業内容： 『経緯度と日本の測量』の授業、屋外での体験学習、UAVでの記念撮影
- ② 対象者： 県内 小学校高学年・中学校の生徒
- ③ 会場： 各学校へ出向き 開催

- 2、建設系高校を対象に、「測量設計業の魅力・仕事内容等で意見交換会」を実施する予定で検討している。

<概要>

県内の建設系高校で測量を学んでいる生徒を対象に、測量設計業の仕事内容等を具体的に知ってもらい、業界に理解を深めてもらうための意見交換としたい。

<内容>

- ① 内 容： 参加生徒との交流により、測量設計業のPRを行う
- ② 対象者： 建設系高校の 2年生を対象
- ③ 会 場： 各高校へ出向き 開催

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：金沢大学

今年度実施した特別講演会に対する学生さん達からの意見（今回の特別講演会に参加して、興味・関心を持ったこと、もっと知りたい事、自分の将来に向けて役立ったことなどを、“講演者ごとに記述、講演会への希望）とりまとめて分析して、来年度の開催に向けた資料とする。

大方の学生さん達からは、このような内容（一つの公共工事の計画から完成までに、各種の職種の方々がどのような形でこの工事に携わっていくかをそれぞれの立場（公務員、コンサルタント、建設会社）から講演いただく）での講演が非常に役立ったとの意見、会場ではためらっているものの多くの質問事項が寄せられている。

1年生と対象とした日帰りの現場見学で、参加した学生さん達からは好評を得ている（昼食付も功を奏している模様）。

今後ともご協力いただき、継続的に実施したい。

平成30年度の活動予定（※自由様式）

機関名・団体名：金沢工業大学

・金沢工大 環境土木工学科 平成30年度3年生授業「進路セミナーⅠ」を平成29年度と同様に開講予定。その内容は、例年どおり、建設界から各講師を招き、それぞれの業務内容、魅力、役割、などについて講話頂く。平成29年度は石川県土木部や新潟県三条市からオファーがあり、平成30年度でも講師を派遣下されば、その事業者法人や業界も追加させて頂きたい。講師各位には、例年、旅費、日当も払えず大学の規則とは言え、教室の講義担当としては非常に心苦しい。

・環境土木工学科 1,年生には反転授業や現場からの生きた知識を涵養するため、建設界の現場見学を予定しています。建設現場の提供と建設の知識をご教授頂きたい。

・金沢工大 環境土木工学科 3年生および大学院1年生対象のインターンシップを平成30年度も継続してお願いします。金沢工大進路開発センター産学連携推進部インターンシップ係を窓口に、8月第2週からの夏休み期間内で多くの学生を参加させたい。建設界からの受け入れ情報をお願いします。

・金沢工大は、主に、高校生とその親御さんを対象にした、春、夏、秋のオープンキャンパスを開催しています。環境土木工学科の紹介の中で、建設界からの参加があれば、担い手の確保や育成、大学の定員確保などに大きく貢献できると思います。入学学生数も少しずつ増加傾向にあり、ぜひ、参加して建設界を紹介頂ければ幸甚です。

一方で、建築学科に比べると、参加高校生ははるかに少ない状況です。何故でしょうか？社会インフラを担う建設界の本質が高校生や先生、親御さんにきちんと伝わっているのでしょうか？オープンキャンパス開催の度に疑問を強く感じます。

本年11月19日の秋のオープンキャンパスの折、本学の学生に聞きますと、彼らは、高校の先生からまず建築専攻を薦められたようです。ちなみに、このオープンキャンパスで環境土木工学科へ参加した高校生は4名（すべて親御さん同伴）、一方、建築学科への参加は30名以上とのことでした。

平成３０年度の活動予定（※自由様式）

機関名：石川県教育委員会事務局学校指導課

- ・「いしかわ産業教育フェア」を１０月に予定。